

麻しん(はしか)の発生および当院の対応について

【発生状況】

当院において平成30年8月27日、麻しんに感染した患者さまが4階西病棟に入院しており、同病棟の職員1名への感染が判明いたしました。尚、患者さまに関しましては重症化せず快方に向かい9月4日退院されております。

【対 応】

当院としては、麻しんの感染患者さまが判明した時点から鈴鹿保健所のご指導・ご協力をいただきながら感染経路の特定と制圧に向けた対応を行ってまいりました。現時点で感染の可能性がある方々については、経過観察を行うなど感染拡大防止に全力を注いでおります。

終息が確定されるまでの期間中は、当院への面会を控えていただきますようお願い申し上げます。ワクチン接種歴をご確認いただき、2回接種を受けていない方は感染のリスクが高くなりますので当院への面会などは控えてください。

当院4階西病棟に面会等で訪問された方へ

8月27日(月)～8月31日(金)・9月10日(月)～9月11日(火)の期間中当院4階西病棟に面会に訪問された方で、下記の「麻しんに合致する症状」がある場合は、流行の拡大を防止するため、当院に電話でご相談していただくか、事前連絡の上受診していただきますようお願い申し上げます。

今後も関係機関との連携を図りながら、引き続き終息を図るべく必要な対応を実施いたします。

《麻しんに合致する症状》

- ・ 37.5度以上の発熱
- ・ 咳・鼻汁・咽頭痛等の上気道炎症状や充血・眼脂等の結膜炎症状
- ・ 発疹

市民の皆様には、ご心配をおかけして申し訳ありませんが、市内における麻しん発生を終息させるためご協力をお願いします。

【 お問合せ先 】

鈴鹿中央総合病院 総合受付まで 電話番号：059-382-1311（代表）